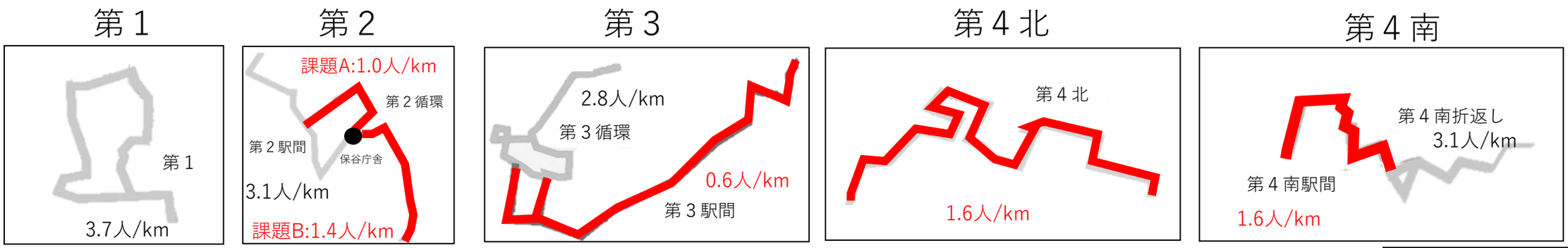
資料１

◆はなバスの評価基準について

１．収支率について

《ルートの利用状況》



※図中の数字は、１kmあたりの乗者人数を示す。（区間のバス停における乗車人数（H30年度OD調査）÷区間の総走行距離）

1kmあたりの乗車人数（全ルート）（人/km）
2.36

主軸区間　　課題区間

駅間ルートと循環（折返し）ルートにあるバス停が重複している場合、
利用者数が低い区間を明確にし、その区間を**課題区間**として捉え、継続して傾向を把握していく。

《区間別の収支率の算出方法》

収入
- 区間別に集計した利用者数：①
- 広告費（系統別）

→ 区間別の走行距離割合で算出：②

仮想収入（区間別） ＝ （利用者数（①）×150円 ／ 消費税） ＋広告費②

経費（系統別）
- 経常経費：③（人件費･燃料油脂費･車両修繕費・自動車税重量税など）
- 車両減価償却費：④ → 10年償却で平準化した車両減価償却費：④’
- 臨時経費：⑤ → 控除

→ 区間別の走行距離割合で算出

※各ルートの車両台数で割り返し、各ルートに計上
※第２・３ルートは車両併用のため、走行距離按分し、計上

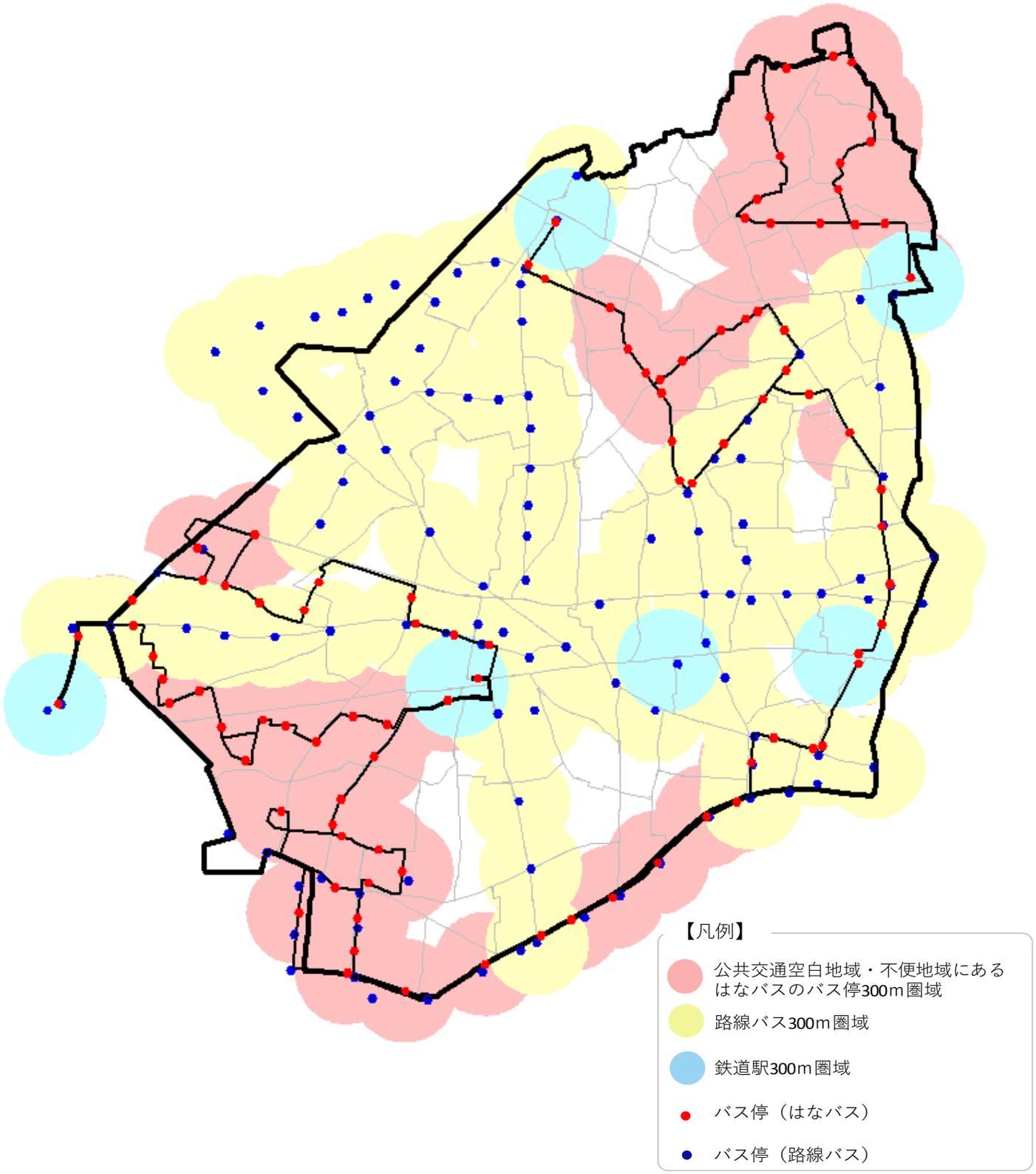
経費（区間別） ＝③＋④’

《区間別の収支率の算出結果》※平成29年度実績

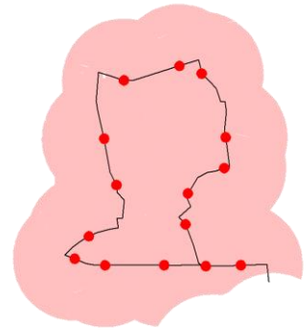
項目＼ルート	第１	第２ 主軸	第２ 課題A	第２ 課題B	第２ 計	第３ 主軸	第３ 課題	第３ 計	第４北	第４南 主軸	第４南 課題	第４南 計	合計
収支率（仮想収入÷経費）	97.1%	73.3%	21.8%	73.3%	68.1%	71.1%	22.5%	53.0%	44.2%	90.2%	35.8%	76.0%	65.1%
目標収支率：70%以上	○	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×
参考 収支率（実収入÷経費）※収入は利用者按分で算出	90.8%	68.1%	20.4%	68.2%	63.3%	70.0%	22.1%	52.3%	39.8%	81.0%	32.2%	68.3%	60.8%
参考 差（福祉施策等の相当分）	6.2%	5.2%	1.5%	5.1%	4.8%	1.0%	0.3%	0.8%	4.5%	9.2%	3.6%	7.7%	4.3%

2．公共交通空白地域・不便地域にあるはなバスのバス停について

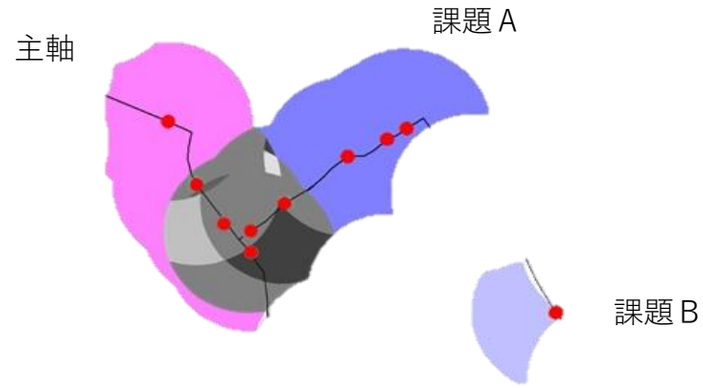
鉄道駅300m圏域外かつ路線バスのバス停300m圏域外を公共交通空白地域・不便地域とする。ただし、市内の鉄道駅を経由しない路線バスのバス停は、今回のはなバスの評価基準の検討において、公共交通空白地域・不便地域の対象とする。



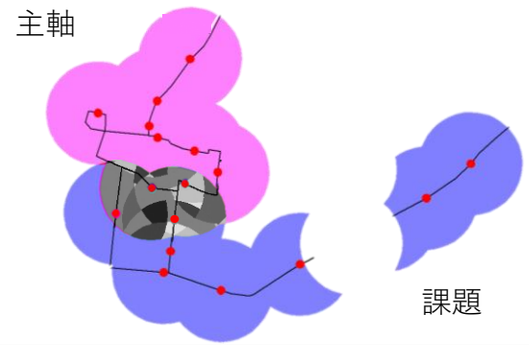
第１ルート



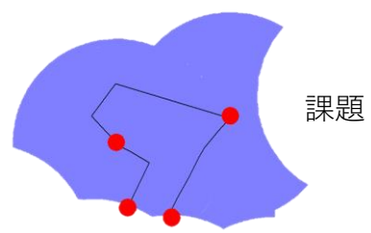
第２ルート



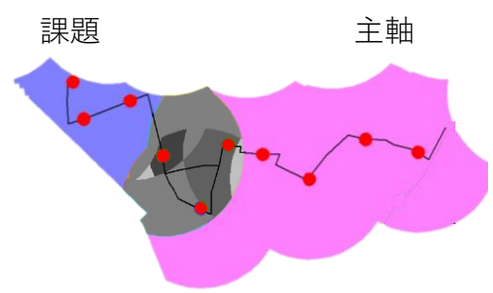
第３ルート



第４北ルート

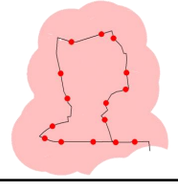
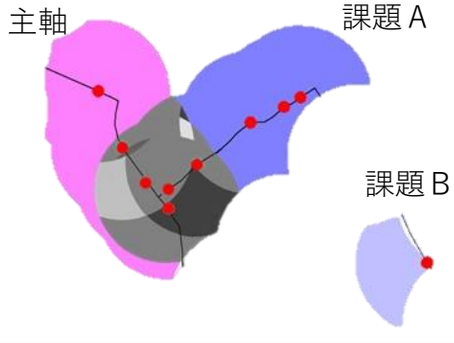
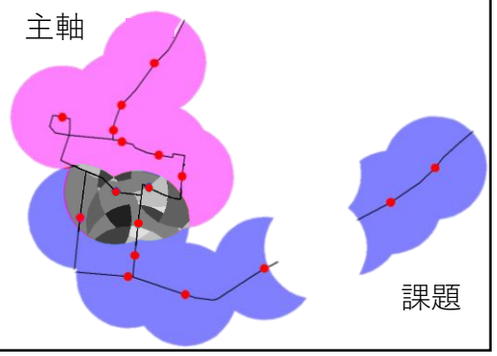
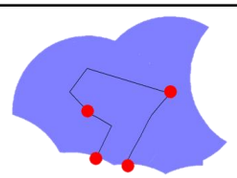
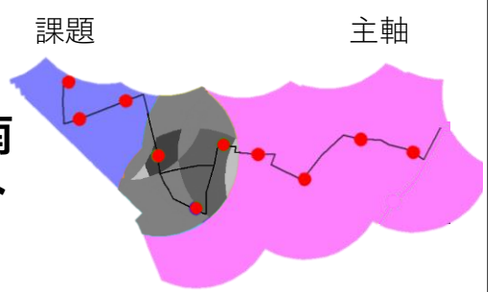


第４南ルート

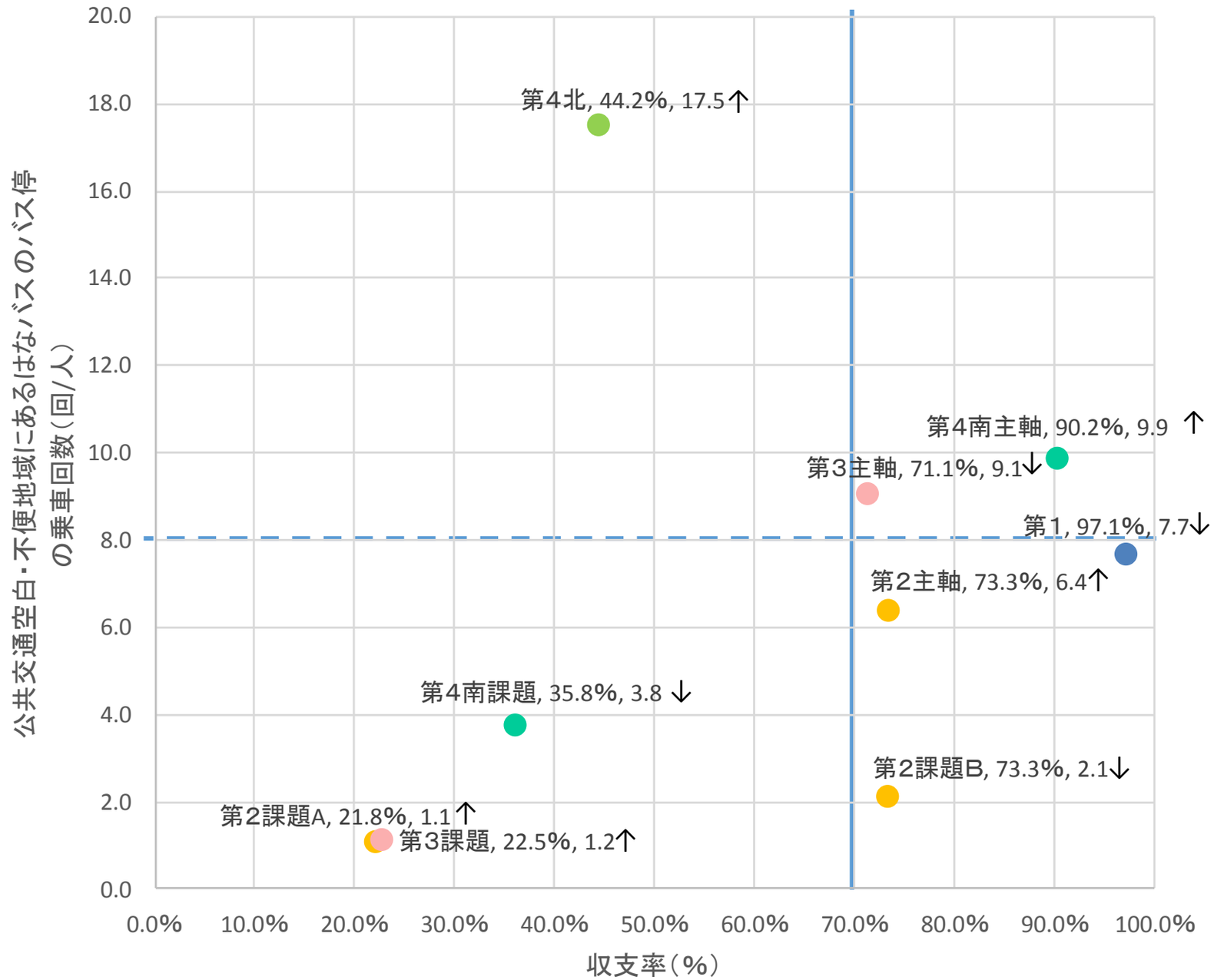


3．公共交通空白地域・不便地域にあるはなバスのバス停の乗車回数について

※１：市境を運行するルートについては、
　　市域外の人口も含む
※２：現金・ＩＣ利用者のみ

		公共交通空白・不便地域にあるはなバスのバス停の沿線人口（人）① ※1		乗車回数（回）② ※2		沿線人口1人当たり乗車回数（回/人）②÷①		直近の傾向
		H28年度	H29年度	H28年度	H29年度	H28年度	H29年度	
第１ルート		17,028	17,281	132,366	132,988	7.8回	7.7回	↓
第２ルート								
	主軸	5,018	5,082	29,764	32,559	5.9回	6.4回	↑
	課題A	4,201	4,227	4,261	4,648	1.0回	1.1回	↑
	課題B	1,018	1,085	2,296	2,299	2.3回	2.1回	↓
	計	10,237	10,394	36,321	39,506	3.5回	3.8回	↑
第３ルート								
	主軸	11,945	11,941	110,745	108,572	9.3回	9.1回	↓
	課題	15,014	15,058	16,582	17,554	1.1回	1.2回	↑
	計	26,959	26,999	127,327	126,126	4.7回	4.7回	→
第４北ルート								
	課題	2,366	2,444	39,584	42,869	16.7回	17.5回	↑
第４南ルート								
	主軸	9,990	9,955	94,678	98,351	9.5回	9.9回	↑
	課題	3,348	3,358	13,552	12,649	4.0回	3.8回	↓
	計	13,338	13,313	108,230	111,000	8.1回	8.3回	↑

4．収支率と公共交通空白地域・不便地域にあるはなバスのバス停の乗車回数の関係



《参考値》

①市域人口一人あたりのはなバスの乗車回数

項目＼年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
市域人口〔人〕・・・a	198,026	198,869	199,698	200,817
年間のはなバス乗車回数〔回〕・・・b	1,144,652	1,163,896	1,241,974	1,275,337
人口一人あたりの はなバスの乗車回数（回/人） b÷a	5.8回	5.9回	6.2回	6.4回

ルート改正

②はなバス沿線人口一人あたりのはなバスの乗車回数

項目＼年度	H28年度	H29年度
はなバス全ルートの沿線人口〔人〕・・・a	142,627	143,465
年間のはなバス乗車回数〔回〕・・・b	1,241,974	1,275,337
はなバス沿線人口一人あたりの はなバスの乗車回数（回/人） b÷a	8.7回	8.9回

※市境を運行するルートについては、市域外の人口も含む

5．（参考）公共交通空白地域・不便地域にあるはなバスのバス停の高齢者の乗車回数

《算出の方法》

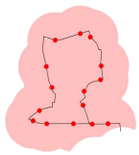
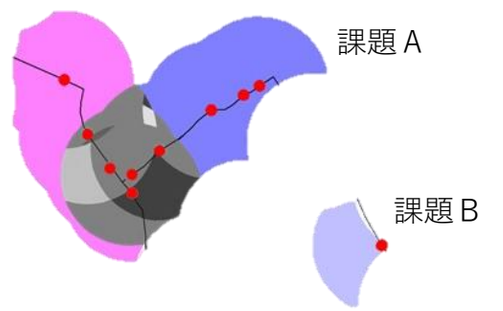
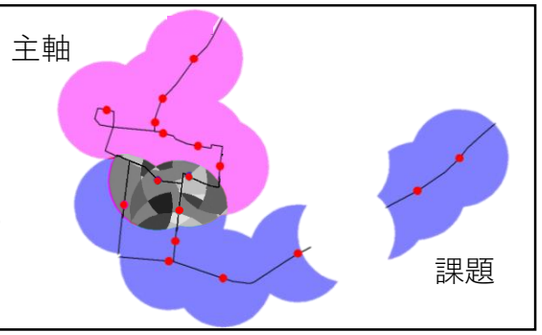
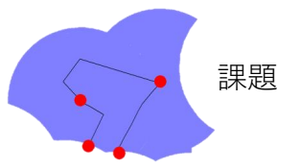
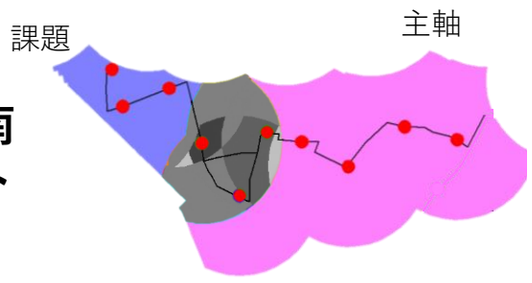
区間別に集計した
年間の利用者数（H29年度実績）：①

平成30年度
ＯＤ調査による
・1日の高齢者人数 a
・1日の利用者人数 b

高齢者割合算出：②
a÷b

①×②＝③
年間のはなバスに乗車している高齢者の乗車回数（想定）

③÷65歳以上の沿線人口（④）
※沿線人口は、公共交通空白地域・不便地域にあるはなバスのバス停の圏域人口とする。

		公共交通空白・不便地域にあるはなバスのバス停の高齢者人口（人）④	高齢者の乗車回数（回）③	沿線の高齢者人口1人当たり乗車回数（回/人）③÷④	（参考）沿線人口1人当たり乗車回数（回/人）
第１ルート		4,232	49,871	11.8回	7.7回
第２ルート	主軸	1,427	11,330	7.9回	6.4回
	課題A	1,091	1,476	1.4回	1.1回
	課題B	226	479	2.1回	2.1回
	計	2,744	13,285	4.8回	3.8回
第３ルート	主軸	2,614	28,289	10.8回	9.1回
	課題	3,565	2,809	0.8回	1.2回
	計	6,179	31,098	5.0回	4.7回
第４北ルート	課題	617	9,847	16.0回	17.5回
第４南ルート	主軸	2,113	37,526	17.8回	9.9回
	課題	680	7,330	10.8回	3.8回
	計	2,793	44,856	16.1回	8.3回